

都市再生整備計画 フォローアップ報告書
福山駅南地区

平成24年3月

広島県福山市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	地域交流センター利用者数	人	41,598	43,700	127,536	確定 見込み ●	○	あり なし	168,042	H23年4月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	図書館、駐車場、公園、周辺道路と一体的に整備した相乗効果等により、多くの人に利用されている。
指標2	流動客数	人	167,554	176,000	127,919	確定 見込み ●	△	あり なし ●	124,917	H23年6月	△	中心市街地の魅力の低下が考えられる。 ■ 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	全体の流動客数が減少しているものの、整備が完了した施設周辺においては、商店街によるイベント開催等により流動客数の減少状況は持ち直してきている。特に4月にオープンした東桜町地区市街地再開発事業(アイネスフクヤマ)が集客拠点となり、ローズコム(中央図書館)に至る沿線に増加の傾向が見られる。
指標3	空店舗率	%	9.4	8.9	16.0	確定 見込み ●	×	あり なし ●	17.1	H23年3月	△	中心市街地の魅力の低下及び消費動向の変化が考えられる。 ■ 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	全体的な空き店舗の改善までには至っていないが、元町2号線(宮通り)の美装化等、高質空間形成施設事業が完了した商店街では、ソフト事業(商店街活力向上事業等)との相乗効果による賑わい創出により、空店舗率の改善が期待される。
指標4	中心市街地内の人口	人	5,045	5,300	5,432	確定 見込み ●	○	あり なし	5,559	H23年4月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	東桜町地区市街地再開発事業においてマンションが建設されたこと等により、計画区域内の居住人口がさらに増加した。
指標5						確定 見込み		あり なし		H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	中央図書館入館者数	人	381,600	/	748,413	確定 見込み ●	/	/	742,786	H23年4月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	地域交流センター、駐車場、公園、周辺道路と一体的に整備した相乗効果等により、多くの人に利用されている。
その他の数値指標2			/	/	/	確定 見込み	/	/		H 年 月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標3			/	/	/	確定 見込み	/	/		H 年 月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)	実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項	
<ul style="list-style-type: none"> ・成果を持続させるために行う方策 	中心市街地における居住人口や、流動客数・空店舗率の改善への事業効果の持続	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の事業者や大学生らによる「街中ファッションショー 宮通華歩」や、福山の食ブランドである「福山うずみごはん」を紹介する「福山グルメフェスタ2011」等、街中でのイベント開催した。また、地元商店街が中心となり「街歩きマップ福山笑店街」を作成し、街中の回遊性を高める取り組みを実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・街中での各種イベントの開催等により、多くの人が中心市街地を訪れ、賑わいの創出につながった。 ・今後も継続的にイベントの開催等、ソフト事業の充実を図り、中心市街地のさらなる賑わいの創出につなげる。 	
	地域交流センターのさらなる利用促進	<ul style="list-style-type: none"> ・東桜町地区市街地再開発事業により整備された再開発ビル「アインスフクヤマ」のグランドオープン。 ・元町2号線(宮通り)の電線類地中化事業により、高質空間形成施設が完成。 ・伏見町地区市街地再開発事業の事業化に向けた事業計画作成のため、事業者へコンサルタントを派遣した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・東桜町地区市街地再開発事業におけるマンションの完成により、区域内の居住人口がさらに増加した。また、集客力のあるスーパーマーケットやドラッグストア等の出店により新しい賑わいと回遊ルートの創出につながった。 ・伏見町地区市街地再開発事業の基本計画案を作成している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・伏見町地区市街地再開発事業の事業化に向け、状況に応じた効果的な支援を行う。
	遊ばなくなったおもちゃの交換や映画上映等を行う「おもちゃフェスティバル」や、市内を走る各種バスの展示やバスグッズ・中古部品販売等を行う「ふくやまバスまつり2011」を開催した。	<ul style="list-style-type: none"> ・公園と交流センター等を一体的に整備した特徴を活かして各種イベントを開催しており、多くの市民が利用している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続的にイベントの開催や、地域交流センターで開催する各種講座の充実に取り組む。 	
改善策 <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策 	流動客数及び空店舗率の改善	<ul style="list-style-type: none"> ・福山駅周辺地区中心市街地の賑わいの創出に資するため、産学官の連携による検討委員会並びに広く市民の意見を伺う懇談会を設置し、活性化に関する基本方針の検討を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・H24年3月に「福山駅周辺地区中心市街地の活性化に関する基本方針」を策定した。 ・市民、事業者、NPO等が連携する推進母体を設置し、基本方針に基づく具体的な施策の構築に取り組む。 	
	市内の商店街等が、地域コミュニティ形成の担い手となることを目的に、商店街内で実施する「空き店舗改造事業(ハード事業)」や「商店街活性化事業(ソフト事業)」に対して事業費の一部を補助する「商店街活力向上事業補助金」を創設した。	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街の空店舗を活用したチャレンジショップ(BOXショップ)の設置や、商店街の店が連携したクーポン券事業に取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・効果のある事業が継続的に進められる様に支援を続けていく。 	
	伏見町地区市街地再開発事業の事業化に向けた事業計画作成のため、事業者へコンサルタントを派遣した。	<ul style="list-style-type: none"> ・伏見町地区市街地再開発事業の基本計画案を作成している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・伏見町地区市街地再開発事業の事業化に向け、状況に応じた効果的な支援を行う。 	
	駅前広場の交通結節点機能としての改善	<ul style="list-style-type: none"> ・駅前広場整備の早期完成に向けた事業実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・H23年7月に地下送迎場が供用開始したことにより、一般車の送迎については利便性が向上した。また、駅前広場に関してはH23年度末の供用開始に向けて引き続き整備を進めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・駅前広場周辺の再開発事業等の動向を見ながら、周辺道路網の機能強化に取り組む。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項